

◆令和8年度 水道事業会計予算

水道事業会計は、一般的な官公庁の会計と異なる公営企業会計により、収益的収支（事業の運営に係る収支）と資本的収支（建設改良に係る収支）の2本の柱によって成り立っています。

本年度も引き続き経常経費の節減を徹底し、優先度を精査した予算措置としています。

収益的収支

水道料金による収入とご家庭に水を届けるために必要な経費の収支

（単位：万円、税込）

収入	給水収益(水道料金)	234,437
	その他の収益(加入金等)	32,158
	計	266,595
支出	受水費	141,667
	人件費	36,081
	修繕費	11,028
	支払利息	2,861
	減価償却費等	43,818
	受託事業費	248
	その他の費用	20,147
	計	255,850
	収益的収支	10,745
	収益的収支(税抜)	8,428

資本的収支

水道施設を整備(水道管の入替えや新しい施設の建設)するための財源と経費の収支

（単位：万円、税込）

収入	企業債	15,000
	他会計負担金	3,537
	補償金	14,072
	分担金	13,349
	計	45,958
支出	建設改良費	61,526
	(うち人件費)	(6,606)
	企業債償還金	8,735
	投資	10,000
	計	80,261
	資本的収支	△ 34,303

※収支不足額については、内部留保資金で補てんします。

収益的支出

資本的支出

お金の使い道の内訳

